

Campus Life News

2016.06.29 Wed **No.6**

進路について考えよう オープンキャンパス in 東一条館 (2016年7月2日)

京都大学には、5つの博士課程教育リーディングプログラムがあるのをご存知ですか？

- 総合生存学館 (思修館) (<https://www.gsais.kyoto-u.ac.jp/>)
高い使命感・倫理観を有するグローバルリーダーとしての責任を持ち、種々のプレッシャーに耐え、広い知識と深い専門性を両立させた柔軟性ある思考で既存の学問や課題領域を束ねることができ、かつ国内外での豊富な実践教育を通じて、「現場」での的確な判断力・行動力を備えたリーダーたる人材を育成します。
- グローバル生存学大学院連携プログラム (<http://www.gss.sais.kyoto-u.ac.jp/>)
現代の地球社会では、巨大自然災害、突発的人為災害・事故、環境劣化・感染症などの地域環境変動、食料安全保障といった危険事象や社会不安がますます拡大しています。「グローバル生存学」(Global Survivability Studies.GSS)という新たな学際領域を開拓し、社会の安全安心に寄与できるグローバル人材を育成します。
- 充実した健康長寿社会を築く総合医療開発リーダー育成プログラム (<http://www.lims.kyoto-u.ac.jp/>)
高齢社会における健康長寿を支える人材を育成します。
- デザイン学大学院連携プログラム (<http://www.design.kyoto-u.ac.jp/>)
「デザイン」の対象は、社会のシステムやアーキテクチャに広がります。世界規模で進行するエネルギー、災害などの諸問題を分析し、社会の発展に向けた総合的処方箋を「デザイン」できる人材を育成します。
- 霊長類学・ワイルドライフサイエンスリーディング大学院 (<http://www.wildlife-science.org/>)
霊長類学は日本発の、そして日本が世界を牽引する稀有な学問です。霊長類学を基礎に、大型の絶滅危惧種を対象にした「ワイルドライフサイエンス」が確立されつつあります。フィールドワークを礎として、人間のこころからたくらみ・ゲノムを包括的に理解しつ、京都大学の基本目標である「地球社会の調和ある共存」をめざして、学問と実践をつなぐグローバルリーダーを育成します。

リーディングプログラムをもっと知ってほしいとの思いから、「オープンキャンパス in 東一条館」を企画しました。各リーディングプログラムの紹介や、体験講座、相談ブースなどを計画しています。ちょっとのぞいてみようかなとお気軽にお越しください。

■リーディングプログラムとは？

地球社会には様々な課題があります。そのグローバル課題を解決するための人材育成を目指しています。博士課程5年一貫制で、国内外の第一級の専門家から少人数で直接学ぶことができ 専門分野の枠を超えて、幅広い知識、俯瞰的視野、実践力を備えた人材を育成する教育プログラムです。

日時：2016年7月2日(土) 10:00～15:00

場所：東一条館 (京大正門から西へ徒歩5分)

対象：大学生および大学院生 (全学年対象)

参加費：無料

申込：不要

内容：パネル展示

相談ブース

体験講座 (30分)

学生からのメッセージ (各15分)

リーディングプログラムの紹介 (各30分)

※変更の可能性もあります。

■スケジュール

	紹介プレゼン	体験講座	学生からのメッセージ
10:00			①GSS ②思修館 ③LIMS ④GSS
11:00		思修館 准教授 趙亮 「京都市における 災害シミュレーション」	⑤PWS ⑥GSS ⑦PWS
12:00		思修館 学館長 川井 秀一	
13:00	GSS 防災研所長・教授 責 賢 LIMS 特定准教授 高折 恭一		
14:00	デザイン 特定教授 川上 浩司		
15:00	PWS 特定助教 岸田 拓士		

■問い合わせ先

京都大学大学院総合生存学館 (思修館) 事務部
電話：075-762-2002

【思修館ホームページへのリンク】

